



三島地区コミュニティだより

道標

第 1 5 3 号

創刊日 昭和63年 6月20日

発行日 令和 5年 3月20日

発行責任者 三島地区コミュニティ広報部



◆1月29日（日）三島神社において恒例のどんど焼きが規模を縮小して実施され、児童代表が点火を行いました。子供たちは見学後にお菓子袋をもらい、解散しました。



◆ しめ飾り作り講習会 12月25日（日）



◆ 三島小 凧揚げ大会 1月14日（土）



◆ eスポーツ講習会

文化教育部

昨年の11月1日（火）と11日（金）に地域の自治会役員を中心に25名ほどの方々にお集まりいただき、講習会を開催しました。認知症予防にもなると言われており、高齢者の集いの場や若者達との交流を深めるきっかけの場として、各自治会の事業として取り組んでいただければ幸いです。



～ 地域だより ～

西三島 子育てサロンを毎月第2・4木曜日に開催。12月は人形劇団「ピノキオ」の人形劇を楽しみました。



東赤田 1月8日(日)新年交流会を開催。防災訓練を兼ねた「消火器での消火」を学び、輪投げ、射的、グラウンドゴルフ等の景品付きゲームを楽しみました。



東三島 安全パトロール・ボランティアの皆さんは、子供たちの安全を見守るなど、地域にとって頼もしい存在です！！

南郷屋 11月16日(水) 昨年購入した「(東京パラリンピックで話題になった)ポッチャ」を八千代会の皆さんが楽しみました。

1月7日(土)「まゆ玉作り」世代間交流事業を開催し、子どもから高齢者まで58名が参加しました。



編集後記 庭先のチューリップや水仙の球根が芽を出し、春の訪れを感じるこの頃です。日々の暮らしの平和を思いながらも、遠い国では一年越しの紛争が続く中で、厳しい生活が続いています。また大地震の影響で何もかも失ってしまった出来事にも心の痛む思いです。コロナ感染症と折り合いをつけながら共存する中で、卒業式ではマスクを外すことが可能になり、イベントや集会を制限なく開催出来るようになるのは嬉しい限りです。コミュニティ広報誌「道標」では、地域の皆様からの「地域の情報や身近な話題」提供やご意見をお待ちしています。(T・H)